広報横芝
この広報は各家庭にもれなく配布します
発行・所千葉県山武郡横芝町横芝役場　（電話）32・249・339

椎名登氏町長に就任

二月二十日行なわれた町長選挙に当選した椎名登氏は、同二十六日初登庁して、前町長伊藤績夫氏から一切の事務引継を受け町長に就任した。そのあと全役場職員に対し就任の挨拶と訓示を行った。

新町長語る

抱負や方針について、いま発表することは差控えたい。これからまだ勉強したいこともあるから。ただ言えることは観光開発とか、道路整備とか、環境整備などいろいろ要望があるが、何と言っても財政と見合せて推進する必要があり、また、これまで部分的に建設、設備してきたものをも含めて、総合した設計による町造りに持って行かねばならないと思っている。

これについては、目下事務部局で総合開発計画を策定中であるから、その確定を待って実施に移して行きたい。

何れにしても町政の執行に当っては、公平無私の精神をもって誠心誠意努力し、活気ある繁栄横芝町の実現に献身する所存である。

〃余生を酪農事業に〃

前町長　伊藤績夫氏談

十二年間、町の行政をお預かりして参りまして、兎も角職責を全うすることができましたことは、ひとえに議員さん方初め町民の皆様、それに役場職員達の御支援と御協力によるところと、深く感謝しています。

私の性格から時に皆さんに不満反感の念を抱かせたことがあったと思いますが、しかし私は徹頭徹尾公明正大に、誠意と正直を信念としてやり通し、聊かもやましいこと、後ろ暗いことはしておりませんでした。この点につきましては大いに誇りとし、明朗な心境で退任することができます。

新町長椎名さんは、県会議員をされた御経験からしましても、充分な抱負と手腕を持っておられますので、町は益々明るく発展することと思います。

私はこれから自分の好きな酪農事業に専念し、ヨーロッパの先進諸国のやり方を参考として、日本人の食生活の面に微力を尽すつもりです。

農協上堺支所が落成

超近代的な鉄筋建て

横芝農協上堺支所が新築落成して去る二月十五日から営業を開始した。

これまで新島荒場にあった支所は、建物も老朽し、位置も片寄っていたので、今回北清水入間の県道沿い、駐在所手前の田圃中に移転新築されたもの。

前庭を芝生に広くとって、つつじ、いぶき等の植え込みをあしらってあり、しゃれた鉄筋コンクリート平家建の、正面には窓のない変った型カラーテレビが備えつけてある。

様式の建物、総建坪五十八坪一余、工費九五〇万円、備品調度品も一二五万円入れたという。敷地は七四〇坪余。

玄関を入ると十坪位のパブリックホール、その左側が集会室、右側が事務室で、信用部と経済部にわかれて執務している。

パブリックホールは社交の場であり、待合室であり、喫煙、雑談の場所であって、ソファが置かれ、大集会室は南面が全面硝子張りのまことに明るい会議場で十七坪余、ゆうに五十人は着席できる広さである。

正面に上堺産業組合創始者伊藤友三郎氏の、一米平方大の肖像写真が掲げられ、室内の単調さを引締めている。

新しくて気持のよい故ばかりでもあるまいが、組合員は連日有効にこの「おれたちの集会所」を利用しているという。上堺の農業界はここを中心としていよいよ発展向上するものと期待される。

小さいながらも十年後の時勢に適合するように、科学的な配慮と、合理性を充分に入れて設計した事務所様式であると、農協幹部は自慢している。（写真は新装なった農協上堺支所）

議会だより

昭和四十三年一月二十七日付、同一月三十一日召集のもの

◎第一号議案　千葉県市町村公平委員会共同設置規約の全部を改正する規約制定について

◎第二号議案　松尾町と横芝町との境界変更について（横芝町の耕地蓋整備により、鳥喰下及び三島地区と松尾町武野里との境界を変更するもので、鳥喰下地区では六三九平方米減、三島地区では一、一三三平方米増、差引四九九四平方米減（一四九坪強）横芝町が増歩されたわけである。

◎第三号議案　町の区域内の字区域の変更について（鳥喰及び三島の耕地蓋整備に伴う、その区域の字名を変更するもの）

◎第四号議案　議会の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について（報酬月額を、議長一万八千円、副議長一万五千円、議員一万三千円にそれぞれ改正するもの）

◎第五号議案　特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について（役場三役の給料を、町長八万円、助役七万円、収入役六万五千円にそれぞれ改正するもの）

◎第六号議案　横芝町教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部改正について（教育長の給料を六万一千円に改めるもの）

◎第七号議案　一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について（一般職の職員の給与額を七、五％引上げ改訂するもの）

◎第八号議案　昭和四十二年度横芝町一般会計補正予算の議定について（主として報酬給与の改訂による不足額を補てんするため才入才出それぞれ四五六万六千円を追加し才入才出予算の総額をそれぞれ二億六、五四六万七千円とするもの）

◎第九号議案　昭和四十二年度横芝町有線放送電話特別会計補正予算の議定について（職員の給与改訂による不足額を、予定工事変更による余剰財源で補てんするもので才入才出予算総額に変更なし）

◎第十号議案　昭和四十二年度横芝町老人ホーム特別会計補正予算の議定について（職員の給与改訂と収容者の処遇費支弁のため才入才出それぞれ三六万八千円を追加し、予算の総額を才入才出それぞれ一、一二万九千円とするもの）

◎第十一号議案　昭和四十二年度横芝町国民健康保険特別会計補正予算議定について（職員の給与改訂と療養給付費の増加を支弁のため、才入才出それぞれ五二七万五千円を追加し、予算総額を才入才出それぞれ五、三三五万一千円とするもの）

◎第十二号議案　町有財産の処分について（町有地北清水の山林二万坪を第一ビニール会社に売却するもの）

◎第十三号議案　町有財産の処分について（町有地北清水の山林約四千坪を山武郡市衛生組合に売却するもの）

以上のうち第十二号議案までを審議可決したが、時間切れのため会期を四日間延長し、二月三日まで休会二月四日再開、第十三号議案を継続審議の結果、原案を撤回することに決定した。

この第十三号議案は、し尿処理場用地に関するもので、今回の「提案撤回」で右用地問題はふり出しに戻ったわけである。

町界変更、補正予算など十二議案を可決

〇学校だより〇

小学新入生一六五名　中学卒業生二六五名

今年の小学校入学児童の数は、昨年度より三十五名も少ない一五六名で、十年前の三十三年度の半数になっている。学校別に見ると次のとおりである。

	上堺小	大総小	横芝小	計
本年度	33	25	98	156
昨年度	40	34	117	191
33年度	88	70	162	320

また小学校を卒業する生徒数は

	上堺小	大総小	横芝小	計
男	25	30	60	115
女	32	28	72	132
計	57	58	132	247

で、そのまま横芝中の入学者数となる。

横芝中の卒業者数は二六五名（男一一五、女一五〇）でこのうち進学希望者は八五％の二二四名、就職希望者三三名、待機組八名になっているという。

なお各校の卒業式及び入学式の日どりは次のとおり。

	卒業式	入学式
横芝中	3月16日	4月6日
横芝小	3月19日	4月5日
上堺小	同右	同右
大総小	同右	4月8日

（教育委員会）

皇居へ勤労奉仕

大総婦人会の有志三十一名は、去る三月四日から七日まで、皇居の勤労奉仕に参加した。

消防団長に市原茂雄氏

消防団長椎名登氏の町長就任に伴って、新たに市原茂雄氏が二月二十八日附で団長に任命された。

なお副団長五名は二月一日にさかのぼって次の各氏が発令された。

伊藤　勝衛　浅野　満
池沢　務　高橋伊三郎
石井　春雄

（敬称略）

陸　海　空
自衛官募集
詳細は役場総務課まで

有線加入者の異動

有線放送電話加入者の異同をお知らせいたします。下記のとおりですので、ご面倒でもお手もとの番号帳の加除訂正をお願いします。

部	落	名	氏	名	番号	備考
長		倉	治	吉孝	31 — 13	退入
		2	信	枝吉	31 — 13	脱
		川	恒	郎雄	39 — 6	新規加入
上	古	〃	井野尾	サマ一	48 — 17	〃
		町	藤	光六	48 — 15	〃
		〃	川	孫春	50 — 18	〃番号変更
		〃	辺	誠之	52 — 2	移転、〃
		〃	林		52 — 2	退入
		〃	田		64 — 18	脱
		〃	中		67 — 7	新規加入
		〃	藤		67 — 17	〃
東		3	平	清助		〃
			押			〃
			伊			〃
			実			〃
			越			〃
			渡			〃
			小			〃
			島			〃
			丸			〃
			伊			〃

成東警察署に行政相談室設置

警察行政に関する苦情、要望、問合せなど、気軽るに相談に応ずる相談室が設けられた。署の次長ほか相談員が、皆さんの権利利益を保護し、それらを更に行政の面に反映させて行こうというねらいのものであるという。

相談にあがる事がらは警察関係全般ということであるが、二、三挙げて見ると次のとおりである。

○暴力行為の取締り関係
○盗みやさぎの予防、検挙について
○青少年の非行の問題
○警ら、巡回、家庭訪問について
○交通取締り関係のこと
○行政処分に関すること
○警察職員の態度行為

× ×

同警察署では、受けた相談に対しては相談者の身になって懇切に応待し、名誉人格を尊重するは勿論、不利益になるような扱いは絶対にしない。従がって秘密は厳守し、正しく的確な処置をとるので、安心して気軽に相談されるよう希望している。

町長選

投票率九一％

町長選挙は二月二十日に行われたが、最も身近な選挙でもあり投票者の出足は極めて順調で、午前九時には早くも三七％を上廻る投票率を出す投票所もあった。

開票は午後七時半から始められ、九時には完了し次のとおり確定した。

四、一六六票　椎名　登
二、八五二票　吉岡　豊

投票数及び投票率は下表のとおりである。

町長選挙投票結果表　<42.2.20>

投票区	有権者数 男	有権者数 女	有権者数 計	投票者数 男	投票者数 女	投票者数 計	投票率
第1	783	926	1,709	741	866	1,067	94.03
第2	830	995	1,825	723	900	1,623	88.93
第3	1,037	1,244	2,281	932	1,137	2,069	90.71
第4	383	452	835	357	416	773	92.57
第5	498	570	1,068	459	521	980	91.76
計	3,531	4,187	7,718	3,212	3,840	7,052	91.37